



東京橋區瀧山町四番地
 村山 合名 東京朝日新聞會社
 右田富彦

揮毫甚、押つゝ喰ひし所より忙、
 所事し抱き持た借明春二日伊勢参るも
 回向不車こし山より一里田橋泉式めを
 社年を帯びて此張紙をり夫かぬ、二日の
 初七社と同日の陽輝上りし無人と感しやは
 中之右より先君而社取手付るを社
 外家めめあふ所運悉く能くあり所後果
 十より先君而社取手付るを社
 社取手付るを社

十より先君

右田富彦

三品扇後標

市内赤坂区北河

十より先君

三品長三郎標



明治三十五年三月三十日

東京市京橋區瀧山町四番地
 村山 合名 東京朝日新聞會社

右田富彦

